

北方領土について

2月7日が「北方領土の日」と定められたのは、1855年2月7日に結ばれた「日魯通好条約」により、日本とロシアの国境を択捉島とウルップ島の間だとすることが決められた日に由来します。

北方四島ポータルサイト <http://4islands.jp/> **ブログ随時更新中！**

根室市の納沙布岬から一番近い歯舞群島の一つ貝殻島までの距離は、わずか3.7kmです。また、面積についても、北方四島は千葉県の面積に相当する大きさ、択捉島と国後島は沖縄本島よりも大きな島で、日本で一番目、二番目に大きい島となっています。こんなに間近にあり、とても大きな島である北方四島は、これまで一度も外国の領土になったことのない、日本固有の領土です。終戦時には17,000人以上の日本人が住んでおり、漁業などが盛んに行われていました。しかし、第二次世界大戦末期の1945年8月9日、ソ連は当時まだ有効であった日ソ中立条約を無視して日本が降伏した後も攻撃を続け、8月28日から遅くとも9月5日までに北方四島を占領しました。島民の約半数は自ら脱出しましたが、島に残った島民も昭和22年から23年にかけて劣悪な環境の中、樺太經由の強制送還を余儀なくされました。現在もロシアによる法的根拠のない占拠は続いており、北方四島は日本の領土でありながら、日本人が一人も住んでいません。

北方四島をめぐる取り決め

1855年2月7日、日魯通好条約が調印され、択捉島とウルップ島の間で国境が法的に確認されました。

1875年には樺太千島交換条約を結び、千島列島をロシアから譲り受けるかわりにロシアに対して樺太全島を譲渡しましたが、この時日本に譲渡されることとして列挙された千島列島の島名の中には、北方四島の名称は含まれておらず、当時から千島列島には北方四島が含まれていないことが分かります。

その後、日本とロシアの対立が深まり、1904年に日露戦争が起こりました。

戦争のあと1905年に結ばれたポーツマス条約により、樺太の南半分を日本の領土とすることが決められました。

第2次世界大戦後の1951年にはサンフランシスコ平和条約が署名され、日本は千島列島と、ポーツマス条約によって譲り受けた樺太の南半分の放棄しましたが、ここに北方四島は含まれていません。

また、ソ連がこの条約の署名を拒否していたため、日本とロシアの間には「平和条約」が結ばれていません。

北方領土問題を解決し、平和条約を締結することによって、日ロ両国間に真の友好関係が確立されるものであり、このためにも、一日も早い返還を訴えています。



日魯通好条約
(1855)



樺太千島交換条約
(1875)



ポーツマス条約
(1905)



サンフランシスコ平和条約
(1951)

ふゆとぴあin BETSUKAI 2015「北方領土クイズ大会」開催

日本の領土
北方領土を
もっと知ろう！

上位15名に別海町特産ホタテ、参加者全員に記念品が当たります。
ぜひご参加ください。(申込不要)

■場 所 農村広場特設ステージ

■日 時 2月8日(日) 午前11時20分頃

■問合せ 千島歯舞諸島居住者連盟別海町支部 Tel 0153-75-2148

ホストファミリー募集!!

北方四島に住むロシアの方と交流し、
お互いを知ってみませんか?

町では、北方四島在住ロシア人のビザなし交流受入事業の際に、ホームビジットを受入れていただけるホストファミリーを募集しています!

ホームビジットを受入れてみたい、また、スポーツ交流や意見交換会だけでも参加したいという方は、ぜひお問合せください。

近くて遠い存在の北方四島在住ロシア人と交流し、日本の文化を知ってもらいましょう!
※ホームビジットとは、一般家庭を訪問し、交流することです。

■受入時期: 6月~7月の土曜日又は日曜日
問合せ/総合政策課地域政策担当 (内線 2217)



知っていますか?



北方四島在住ロシア人との交流 ビザなし交流事業

現在、北方領土を訪問するには、「北方四島交流事業」、「北方領土墓参事業」、「北方四島自由訪問」の3つの枠組みがあります。

そのうち「北方四島交流事業(いわゆるビザなし交流事業)」についてご紹介します。

平成4年から始まったビザなし交流事業は、領土問題の解決を含む日露間の平和条約が締結されるまでの間、日本人と北方四島在住ロシア人が相互に理解を深め、四島返還による北方領土問題解決のための環境づくりとして行われている事業です。

訪問事業

元島民やその家族、返還要求運動関係者、報道関係者等が参加することができます。

訪問先では、四島在住ロシア人との意見交換やホームステイ・ビジット、施設の視察や住民交流会等を通じて交流を深めています。

受入事業

北方四島在住ロシア人を、北方領土隣接地域である根室管内を中心に、全道及び全国各地での受入れを行っています。

北方領土返還要求運動に参加しよう!

2015「北方領土の日」根室管内住民大会

当日参加も可能です

- 日時 2月7日(土) 正午から
- 場所 根室市総合文化会館 大ホール
- 内容 第1部 住民大会式典
第2部 弁論発表大会
アトラクション
根室市「EPJO」ジャズバンド演奏
- 主催 北方領土隣接地域振興対策根室管内市町連絡協議会
- 主管 2015「北方領土の日」根室管内住民大会実行委員会

北方領土啓発イベント 四島まつり

2015「北方領土の日」根室管内住民大会と同時開催します。

- 日時 2月7日(土)
午前11時から午後4時
- 場所 根室市総合文化会館 大・小ホール前ロビー
- 内容 北方領土講座コーナー、クイズコーナー、エリカちゃん記念撮影
- 製作・実行 別海中央中学校及び根室市啓雲中学校の生徒

北方四島訪問の様子

ビザなし交流船「えとぴりか」



色丹島でのスポーツ交流

本町でも毎年受け入れており、日本の生活・文化を体験するため、ホームビジットや文化・スポーツ交流、食事を囲んでの交流会などを行っています。

別海町での受入れの様子

バターづくり体験



住民交流会

また、お互いが率直に意見を交わす対話集会などの意見交換会を開催し、相互理解を促進しています。